



経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆さまの売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

相談事例の紹介

商品のパッケージ開発のためのブランディングのアドバイス

担当コーディネーター

押岡 洋子(マーケティング)
宮田 文乃(デザイン)
藤原 香奈(パッケージ)

01 相談のきっかけ



今回ご紹介する相談者は、機能素材の開発から販売までを行う素材販売の会社です。相談のきっかけは、焼き立てのパンをおいしいまま保存できる同社のヒット商品「業務用パンおいしいまま」(包材)の販路をさらに拡大させたいという思いからでした。

展示会でのお見せ方や業務用のパッケージをどのようなものにすると効果的なのか、アドバイスがほしいとのことで当拠点に来られました。

02 現状分析と解決策



相談時に持参されていたデザイン案は、情報量が多く、お客様にとってわかりづらいという点が課題でした。

商品パッケージは「売り場で目に入りやすい」「商品が使いやすいと感じられる」ことを視点に、情報の見え方を整理するようアドバイスを行いました。そのために想定される事業者サンプルを使用してもらい、生の声のフィードバックも行いました。

03 提案の実施と支援の成果

お客様目線でパッケージを作り直し、包材もプラスチック袋から紙箱に変更しました。

商談会でも評判が良く、プラスチックを使わず、あえて紙を使用したことでSDGsの視点から印象が良かったとの声をいただきました。

伝えたい情報を利用者に合わせて整理し、デザインする方法を相談者は身につけることができました。

これから開発する商品や会社全体の見せ方についても見直すように取り組んでいます。

04 継続した支援

現在、HPやSNSを使った情報発信、会社全体のブランディングに取り組まれています。ブランディング支援では以下のことをアドバイスしており、定期的に来訪していただくことで着実にステップアップしています。

- ①お客様目線を調査するためのヒアリング手法
- ②お客様が直感的に使いやすい、使う方の利便性を想定したデザインの考え方
- ③商品コンセプトづくりや競合商品のリサーチ方法



相談者の声

社内で課題を共有できる人材が不足している中で、実践的かつ具体的な助言をいただき非常に助かりました。ものづくりへの考え方やツールの活用方法まで些細なことでもアドバイスしてもらえます。まるでひとつのチームのようにサポートいただき、本当にありがたかったです。

機能素材株式会社

代表者 岡村 岳尚
住所 高知市廿代町6-13
TEL 088-822-8197



お問い合わせ・ご相談予約 (公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

住所 〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階

Email yorozu@yorozu-kochi.go.jp

TEL 088-846-0175

対応時間 8:30~17:15(土日祝日を除く平日)

高知県よろず

検索

